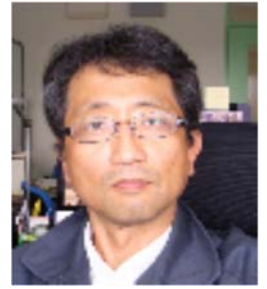


研究タイトル：

河川流域の水循環と洪水災害に関する研究



氏名：	八田 茂実 / HATTA Shigemi	E-mail：	hatta@tomakomai-ct.ac.jp
職名：	教授	学位等：	博士(工学)
所属学会・協会：	土木学会、水文・水資源学会、日本自然災害学会		
キーワード：	流出解析, 流域の水循環, 水資源管理, 洪水予測, 水文調査, 防災対策		
技術相談 提供可能技術：	<ul style="list-style-type: none"> ・各種水文調査に関すること ・降雨・融雪に伴う洪水流出計算に関すること ・水害調査に関すること 		

研究内容：

●水害の予測と被害の軽減

普段、私たちに多くの恩恵を与えてくれる河川も、大雨の際には重大な災害を引き起こす要因になります。このような災害に対し、ダムや河川改修工事などのハードウェア的な対策が最も有力な手段となりますが、すべての河川で実施することは困難です。このため、洪水流出現象を明らかにし、洪水をできるだけ早い段階で正確に予測するためのシステムの開発を行っています。

●苫小牧近郊の水環境

苫小牧地域の河川は、水質に優れ、水量も多いため、水を利用する立場からはまさに優秀な河川が多くあります。苫小牧地域の将来にわたる適切な水資源管理を目的として、樽前山を水源にする苫小牧地域の流域を対象に、河川水がどのようなプロセスを経て流れているかといった調査を行っています

●苫小牧地域の防災対策に関する研究

苫小牧市は活火山である樽前山の麓に位置し、太平洋沿岸発展した都市で、火山噴火や津波による自然災害が心配されています。このような自然災害に対して、苫小牧市民が安全に避難するための方策や仕組みづくりに関して調査・研究を行っています。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	
開水路実験装置	
管水路実験装置	
自動採水器 (ISCO Model3700 Water Sampler)	
圧力式水位計(各種)	